

平成28年度総会議事録

特別非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会

1. 日 時： 平成28年6月11日（土曜日）15時00分から17時03分まで

2. 場 所： 池谷集落 池谷集会所

3. 出席正会員数： 30名（うち委任状出席者数16名） 正会員総数34名

・出席正会員氏名

石井篤、今村安、海津一義、鯨井恵理子、小山友誉、佐藤可奈子、曾根一真、多田朋孔、馬場豊、福島美佳、本間清和、増田明弘、三上泰、山本浩史

・出席賛助会員氏名

中山一民、吉村重敏

・オブザーバー参加者氏名

安藤直人、五十嵐富夫、大嶋由紀子、小泉嘉章、小林千詠美、小林秀幸、曾根昭広、本間小百合、三上悦子、森孝寿、山口光子

4. 議長の選任

特定非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会の総会において、上記のと通りの者が出席した。議長は、立候補確認後、正会員より代表理事一任の声があり、代表理事山本浩史より石井篤が選ばれ、本人がこれを承諾し、議長席につき、15時04分 特定非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会の総会の開会を宣言し、議事に入った。

5. 議 事

第1号議案 平成27年度事業報告の件

事務局長多田朋孔より、平成27年度事業報告があり、議長がその承諾を求めたところ全員意義なく承認し、本案は可決された。

第2号議案 平成27年度決算報告の件

監事海津一義より、平成27年度決算報告があり、議長がその承諾を求めたところ全員意義なく承認し、本案は可決された。

第3号議案 平成28年度事業計画の件

事務局長多田朋孔より、平成28年度事業計画の説明があり、議長がその承諾を求めたところ全員意義なく承認し、本案は可決された。

第4号議案 平成28年度収支計画の件

事務局長多田朋孔より、平成28年度事業計画の説明があり、議長がその承諾を求めたところ全員意義なく承認し、本案は可決された。

第5号 法人名称変更の件

代表理事山本浩史より、法人名称変更の説明があり、変更後名称を「地域おこし」と

「ちいきおこし」の両案で審議した。審議の結果を踏まえ「地域おこし」という言葉の浸透度・認知度を考慮し「地域おこし」と決定。全員意義なく承認し、本案は可決された。

第6号 平成28年度役員人事の件

代表理事山本浩史より、平成28年度役員人事の説明があった。再任・新任・退任は下記の通り。

- ・再任：山本浩史、曾根一真、濱坂都、曾根武、曾根イミ子、曾根勉、曾根直美・多田朋孔
海津一義
- ・新任：金子洋二
- ・退任：三上泰、靄山旭太、曾根藤一郎、庭野ヒサ

議長がその承諾を求めたところ全員意義なく承認し、本案は可決された。

6. 意見・要望等

- ・決算報告と収支計画の形式が異なっており、わかりづらい。同一の形式として欲しい。(今村)
短期借入金があり、運転資金が心配。(今村)
→めぶき建設の為の一時的な借入であり、運転資金ではない(多田)
- ・農産物販売収入と生産部門収入とふたつに分かれているのはなぜか。(今村)
→生産部門収入は今までの生産部会、農産物販売収入は実行委員会で生産した農産物の販売収入となっている。(多田)
- ・前回の決算では200万の赤字となっているが、今年度は赤字を出していただきたくない。(本間)
→前回の決算の赤字はめぶき関連のものであり、それを除けば黒字となっている。(海津)
→めぶき関連では補助金の収入もあったので、厳密にいうとめぶき関連のせいで直接赤字になったというよりは、めぶき建設に時間を取られたせいで、収入を生む取り組みに時間がさけなかった事の方が原因としては大きい。ある意味先行投資の1年であった。(多田)
- ・やまんなかマルシェは盛況であった。今後分校の2階等を利用してチャレンジショップのような形で会場を利用してもらったらどうか？池谷のPRや企業の支援、実行委員会の農産物の販売にもつながるのではないかと。(大嶋)

以上ですべての議案の審議を終了したので議長は退任の挨拶を行い、17時02分に閉会した。

平成28年6月11日

議事録署名人 署名欄

_____ 印

_____ 印